

井上通信



暑い夏も終わり、徐々に秋を感じられる頃となりました。皆様お変わりございませんでしょうか。高知県は今年も大変暑い夏となりましたが、雨は少なく、今年のブドウの作柄は一段と良好のようです。ワインになるのが待ち遠しいですね。

さて、当社は10月より新しい期を迎えました。これもひとえに皆様から多大なるご支援・ご協力を頂いた賜物と厚く御礼申し上げます。一方で、取り巻く環境は、急激な変化をしています。コロナ禍によるDX化の加速や業界におけるトレンドの移り変わりなど、会社の対応力が試されています。この流れをつかみ、もっと世の中をおもしろくできるよう、今後も当社は挑戦を続けていきます。

上岡取締役の一言

안녕하세요.先日、韓国济州島に行ってきました。济州島はみかんの一大生産地です。みかんの病害虫防除に弊社の製品が採用されています。济州島はリゾート地で韓国のハワイとも言われ、風光明媚な景観を楽しめる名勝やゴルフ場も多くあります。10月以降入国が緩和されました。ぜひとも一度は济州島に어서お越し。



第一開発グループ 「なぜ？」を原動力に！

我々、第一開発グループは、ゴム用などの工業用添加剤を中心とした研究を行っております。研究分野は、基礎研究から応用研究まで広い範囲を担当しており、「なぜ？」に直面する毎日です。小さな「なぜ？」を1つずつ解決することで、やりがいを感じることでできる業務だと感じております。「なぜ？」を起点とし、新たな知識に出会い、それを活かし、製品を開発することを我々の使命として、日々業務に励んでおります。



第一営業グループ ピンチをチャンスに！

私たちは高知から日本各地へ、ゴム用添加剤や食品添加物などを販売しております。ですが、コロナウイルスの影響で、これまでの出張中心の営業活動が難しくなりました。しかし、「ピンチをチャンスに」という言葉があるように、結果としてWEB面談など、営業の選択肢が増えたことは収穫でした。とはいえ、お客様や代理店様と直接お会いすることも大切です。コロナ収束後はWEB会議と訪問を併用し、これまで以上にお客様へのサービス向上を目指します。



10月3日(土佐の日)にお披露目予定の新酒の準備もこれから大詰めを迎えます。2022年ウィンテージにもご期待ください！

8月9日火火から始まった今シーズンの収穫も残すところ9月22日(月)の「橋原町産ブドウ」のみとなりました。この原稿を書いている9月19日(月)は、高知県を台風14号が通過しており、畑の無事を祈る事しかできない状況です。また、醸造所内のタンクではブドウの発酵管理のためクーラー(冷却水循環装置)や空調がフル稼働しておりますが、停電による被害も心配です。(編集者注・畑や醸造所は、大きな被害はありませんでした。)

今年の8月は天候も良く、例年に比べて房も綺麗で糖度も高く良い条件がそろった出来の良いブドウを収穫し、仕込むことが出来ました。



井上ワイナリー だより